



病院のこと あれこれ

「入院の時に、心配なのは、お金」
病院によっては、概算予納金を支払い
ます。この概算予納金は退院時に精算さ
れます。

また、入院時に提出する保証書は病院
によって違います。

東大病院への入院の場合、入院申込・
保証書が必要になります。

保証書には、連帯保証人として、独立
して生計を営み支払い能力のある身元確
実な者と記載されています。しかし、入
院費をクレジットカードで支払申込の場
合は、連帯保証人は不要とされています。
「69歳以下の方が入院される場合には、
事前に「限度額適用認定証」（住民税非
課税世帯の方は「限度額適用・標準負担
額減額認定証」）の交付の申請を」

高額療養費制度では、医療機関より請
求された医療費の全額を支払ったうえで
申請することにより、自己負担限度額を
超えた金額が払い戻しされます。しかし、
一時的にせよ多額の費用を立て替えるこ
とになるため、経済的に大きな負担とな
ります。

あらかじめ「限度額適用認定証」の交
付を受け、医療機関の窓口に表示するこ
とで、医療機関ごとにひと月の支払額が

自己負担限度額までとなります。

70歳からは高齢受給者証の対象となり、
入院される場合には高齢受給者証を医療機
関の窓口に表示することで自己負担限度額
までとなり、75歳となる月の自己負担限度
額は、70〜74歳までのそれぞれ半額とな
ります。自己負担限度額は、年齢や所得、医
療費の総額によって変わってきます。

詳細は荒川区役所国保年金課保険給付係
で申請、お尋ねください。

しかし、差額ベッド代（室料差額）入院
時の食事代・先進医療費用（技術料）は別
途かかります。

「かかりつけ医を」

体調を崩したり病気になるったりして、医
師にかかろうと思ったとき、誰しも「良い
医師」に診て欲しいと思うものです。大学
病院に行けば安心と思えますが、診察から
会計まで半日ばかりになってしまいます。
高齢者の方は、それだけで疲れてしま
います。

大学病院などでは、診療所・病院の紹介
状がないと医療費とは別に保険外併用療養
費または非紹介患者初診加算として負担す
ることになります。東京女子医科大学東医
療センター・順天堂医院・日本医大付属病
院（150円）・都立駒込病院（130円）・三井
記念病院（420円）・東大付属病院（520円）※
紹介状がないと受診できない科あり）となっ
ています。

「迷医か名医かで運命は変わる」

食費・差額ベッド代諸経費も入院して
てはじめて判るのが現状です。手探りで自
分で情報を仕入れないとなりません。かかっ
ている医師や治療に不安を感じたら、保
険外ですが、セカンドオピニオン（主治医
以外の医師の意見）を受けることも大切だ
と思います。（東大病院30分2万円）

医師から説明を受けても、情報も知識も
ない患者や家族にとっては治療法の決定を
できなかったり、不安を覚える場合もあり
ます。また、がんや心臓病のように、治療
法が日進月歩している領域では、セカンド
・オピニオンの必要性はより高まります。
セカンドオピニオン外来での相談は自由診
療のため、健康保険は適用外となります。

「迷わず救急車を」

かかりつけ医が心電図をとりながら、
すぐに救急車を手配して大学病院に連絡し
てくれ助かった方もいます。

私の主人は、かかりつけ医の診断でタク
シーで他の病院を勧められました。猛暑の
中タクシーを探し、渋滞中のタクシー内で
病状はどんどん悪化していきました。転院
した病院からやっと、救急車で集中治療室
へ転院して亡くなりました。

なぜ、すぐに救急車を呼んでくれなかつ
たのか、なぜ私は医者を信頼してしまった
のか、18年経ても後悔が残ります。自分の
身は、家族は、自分で守る事が大事です。